

令和7年度第2回半田市子ども・子育て会議（書面開催）にかかる意見・質問連絡票の集約結果

資料名	アンケート区分	質問・意見内容	回答
資料3-1 全体	小5	・漢字のルビについて 小学5年生の習得漢字を考慮してのルビなのかもしれませんが、有・無の基準が気になりました。	・習得漢字を考慮してのルビとなります。
資料3-1 問22	小5	・「高専」の表記で5年生が理解できるでしょうか。今時の子どもだから、ネットで調べますかね。「高等専門学校」と記した方がよいのでは。	・「高専」→「高等専門学校」に修正します。
資料3-1 問24 資料3-2 問24	小5、中2	・列の乱れが気になります。	・ルビを付けている関係で、乱れが生じています。調整します。
資料3-2 全体	中2	・中学2年生でルビは必要ですか。	・多少なりとも読みやすくなるよう一部ルビをつけています。
全体	全体	・アンケート対象者について 小学5年生、中学2年生、若者（高校生～34歳）を対象にした根拠は何ですか。（県の概要では、子ども・若者の範囲は0歳から30歳未満の者。また、社会生活を営む上で困難を抱える者。大学等において社会の各分野を支え、発展させていく資質・能力を養う努力を続けている者で、40歳未満の者とあります。）	・アンケート実施事業者等との相談のうえ、検討してまいりました。まず、先進自治体におけることでも計画策定に向けたアンケートの実施事例を参考としています。併せて、国等が実施したヤングケアラー調査もその根拠としています。小学生の成長過程である程度設問の理解ができる学年であることや中学生の中で受験・学校行事等に大きく影響されない学年を対象としています。 若者に関しても法令によって、範囲とする年代が異なるため、半田市の人口割合や活躍する年代の特徴をもとに34歳までを対象としました。
資料3-1 全体 資料3-2 全体	小5、中2	・小5、中2のアンケートについては、保護者といっしょにアンケートに答えて、保護者と同じ結果になるのではないかでしょうか。それで、正しく現在のニーズの把握になるのでしょうか。それとも、親子が相談することなく、アンケートに答えるようにしてもらうのでしょうか。	回答については、なるべく対象者ご自身に行ってもらいたいと考えておりますが、家庭環境等によっては、お子さんご自身だけでの回答が難しい状況もあるかと思います。すべての子ども（小5、中2）が保護者との相談なく、回答してもらえるとは想定していませんが、現状の把握はできるものと考えています。
資料3-1 問1	小5	小学5年生のアンケートについて、問1の3その他ですが、かっこの中は1つ1つ分けた方がいいのではないかと思います。	国が実施しているこども・若者のみなさん向けWebアンケートを参考に項目を作成しています。
資料3-1 問13	小5	問13の1 使うの場合、1日にどれくらいSNSを使っていますか、という質問について学校がある日、ない日では時間が違うと思いますので、分けた方がいいのではないかと思います。	国が実施している青少年のインターネット利用環境実態調査をもとに、平日に限定した項目にします。
資料3-1 問12	小5	問12の12 2足以上のサイズのあった靴ですが、スポーツ靴は除くと付け加えたらどうかと思います。	この設問については、貧困状況を把握するものとなっています。実際にスポーツ靴をたくさん持っているお子さんがいたときに、靴一足のみしか持っていない場合を把握することができないため、このままとします。
資料3-1 問24	小5	問24の4 政策ですが、5年生に政策って言葉が分かれますか。もう少し簡単な言葉の方がいいかなと思います。	国が実施しているこども・若者のみなさん向けWebアンケートを参考に項目を作成しています。
資料3-1	小5	全体に児童館と学童保育が一緒になっていますが、分けた方がいいと思います。児童館と学童保育は全く違うと思います。	「児童館」と「放課後児童クラブ（学童保育）」を分けます。
資料3-1 問11	小5	問11のところに、追加で児童館にいるとき、学童にいるときも追加した方がいいかなと思います。	「児童館にいるとき」「放課後児童クラブ（学童保育）にいるとき」を追加します。